

日本学校心理学会第 25 回富山大会 参加者・発表者用注意事項説明書

日本学校心理学会第 25 回富山大会は昨年度に引き続き「オンデマンド視聴とリアルタイム映像配信」を組み合わせた大会となります。開催にあたり、参加者及び発表者に対する注意事項を以下にまとめました。大会参加にあたり、本説明書を参考にしてご参加ください。ただし、本説明書は変更される場合もありますので、あらかじめご了承ください。また、本説明書にある事項を遵守すれば著作権侵害やその他問題が発生しないことを保証するものではありません。本説明書を参考にして、参加者及び発表者のご判断のもとにオンライン学会へのご参加をいただきますようお願いいたします。

	演者・発表者	聴講者・閲覧者
動画配信 (事前録画の内容を会期中常時配信する)	基調講演・特別講演(該当者)・実行委員会企画講演・シンポジウム・大会実行委員会チュートリアル企画の演者が、予め報告内容を録画し、指定先に投稿します。	聴講者は、オンデマンド視聴期間中大会ホームページ上で基調講演をはじめ、内容を選び視聴します。
オンデマンド閲覧 (ポスター発表内容を大会ホームページ目録から興味がある発表を選び閲覧する)	発表者は、発表申込時に題目・発表者・抄録を提出し、事前審査を経て、ポスターを指定先に投稿します。大会中、オンライン上の掲示板の質問に答えます。	ポスター発表閲覧者は、大会ホームページで興味のある発表を閲覧し、オンライン上の掲示板でコミュニケーションをとります。
リアルタイム映像配信 (9/24 の指定時刻に協議等交流を行う)	開会式・特別講演Ⅰ・特別講演Ⅱは、9/24 の各時刻にオンラインで催しを進行します。理事会企画シンポジウムは、リアルタイムでフォローアップ協議を行います。	大会参加者は、9/24 の各時刻のオンラインでの催しに参加できます。

1. 聴講(各自での動画視聴や、リアルタイム映像配信の視聴)について

- 日本学校心理学会第 25 回富山大会への参加は、参加登録された者に限定されます。抄録閲覧、大会基調講演やシンポジウム及びポスター発表をはじめとするオンラインで配信されるものは ID で管理されています。これらの第三者への流用は厳禁といたします。
- 日本学校心理学会第 25 回富山大会には、当学会が指定した方法でご参加ください。
- オンラインで配信される映像・画像・発表資料の録画及び画面キャプチャーの保存及び再配布は禁止です。ただし、大会実行委員会/学会事務局による録画は、その限りではありません。
- リアルタイム映像配信等で発言する際に、カメラを使用する時には、カメラに映るもの(資料、背景など)に著作権侵害となるものが入らないようお気を付けてください。
- 参加においては、発表者や参加者への妨害行為や名誉棄損行為を行わないようにしてください。

そのような行為が確認された場合には参加を辞退して頂き、参加履歴からも削除されます。

- 秘密情報や個人情報の漏洩、プライバシーの侵害を行わないでください。また、第三者が視聴できるような環境で視聴しないよう十分に配慮してください。
- 参加にあたっては、差別表現や社会通念上不適切な発言がないようお願いいたします。
- 学校心理士資格更新ポイントは、基調講演、特別講演、実行委員会企画講演・理事会企画シンポジウムで取得できます。フォローアップ協議のみの視聴はポイント取得要件ではありません。また、基調講演と特別講演IIはリアルタイム発信をご視聴いただいた方がポイント取得の権利を有します。

2. 自主シンポジウムの開催について

シンポジウムでは、映像と音声を含む動画ファイルを、希望する参加者が各自のパソコン等で視聴します。

【発表資料の作成】

- 発表者は、ご自身の話題提供の内容を、パワーポイント等のデータにまとめ、発表します。
- シンポジウムでは、取りまとめ役を一人定め、その方が事務局に動画ファイルを提出します。
- 全体の時間は 120 分の設定です。各登壇者のお話を録画して、1本の動画にして下さい (mp4 形式、2 ギガ以内)。
- 録画方法は、取りまとめ役の先生等がホストになり、登壇者全員でオンライン上に集合し、シンポジウムを行っても(下記1)参照)、あるいは各話題提供者が報告内容を別々に録画され、ファイルを集約したのち、ディスカッションのみ合同で行っていただいても(下記2)参照) 構いません。

(1) シンポジウムにおける動画作成の方法

オンライン上でのシンポジウムの開催と録画の方法は、下記の3パターンがあると考えられます。

- 1) では全登壇者がオンライン上に集合し、120分間のシンポジウム形式の発表を一度に行います。
- 2) では各話題提供者や企画者が一人でプレゼンを行い、その内容を共有しておいて最後の討論のみ登壇者全員が集合し協議を行います。

1) まとめて 120 分合同でシンポジウムを行う場合の例：

企画趣旨	話題提供 1	話題提供 2	話題提供 3	指定討論	登壇者返答	相互質問	まとめ
------	--------	--------	--------	------	-------	------	-----

2) 各自が動画ファイルを作成・持ち寄る場合の例：

企画趣旨	話題提供 1	話題提供 2	話題提供 3	指定討論	登壇者返答	相互質問	まとめ
企画趣旨	話題提供 1	話題提供 2	話題提供 3	指定討論	登壇者返答	相互質問	まとめ

(2) シンポジウム全体での注意事項

- 動画は、指定された方法でアップロードしてください。
- 動画データは、原則として、改変できない動画ファイル (.mp4) で提出してください。
- 日本学校心理学会第 25 回富山大会におけるオンラインでの発表にあたり、使用するスライドや

動画に著作権侵害がないことをご確認ください。発表資料及び内容が著作権を侵害していることが判明した場合、大会期間中のオンライン行事への参加をご辞退いただく場合があります。

- 日本学校心理学会第 25 回富山大会における著作権は、発表者に帰属します。著作権侵害やその他の問題が発生した場合は、発表者が一切の責任を負うことになります。
- 発表者は自身が発表する内容について、使用する著作物の著作権について確認し、使用許可などの対応を実施してください。
- カメラを使用する時には、カメラに映るもの(資料、背景など)に著作権侵害となるものが入らないように気を付けてください。
- 何らかの理由により発表が出来なくなった場合、当学会は、発表の取り消し等の対応はしません。
- 発表では音楽(BGM など)を流さないでください。
- 神社・寺・仏閣、美術品、芸能人の肖像、映画のシーンなどは使用しないでください。
- 発表資料で引用をする場合には、引用の要件を遵守してください。また、書物や論文からの引用では、著作権の権利者を確認し、許諾を得てください。
- 本発表及び発表内容は、共同著者や関係者から許可を得てください。

3. ポスター発表について

(1) ポスター作製・発表の方法

本大会では、大会 HP から、閲覧者がオンラインでそれぞれの方のポスターを閲覧する形式です。対面のように補足説明を行うことができませんので、わかりやすいポスター作りにご協力ください。

- 本大会では複数のスライドを並べるのではなく、一枚に発表内容をまとめていただきます。
- ポスター提出には、原則として縦長(およその比率:10×7)の用紙 1 枚に発表内容を記載し、PDF に変換して提出してください。Word 等文書ソフトや、パワーポイント(縦置)で作成できます。
- ポスター発表・抄録では、使用する画像・文字情報に著作権侵害がないことをご確認ください。
- 発表資料及び内容が、著作権を侵害していることが判明した場合には、その責任は発表者にあります。また、大会期間中のオンライン開催への参加を辞退して頂く場合があります。
- 抄録やポスターに写真を含む場合は、画像に映っているもの(資料、背景など)に著作権侵害となるものが入らないように気を付けてください。同様に、写真等にプライバシーを侵害するものが映っていないか十分にご確認ください。
- 発表スライド PDF ファイルには「動画や音声なし」で入稿してください。

(2) ポスター発表データの閲覧(オンデマンド閲覧)について

- ポスター発表のポスターデータの表示には、専用のビューアを使用しております。
- 掲示板に書き込まれたすべての質問に、ポスター発表者からの回答が得られるとは限りません。
- ビューアでの表示に適するよう、ポスターデータの文字をアウトライン化する処理を行います。
- ご使用のブラウザ・OS 等の環境によって、PDF が正しく表示されない場合がございますのでご了承ください。

4. 全参加者への注意事項

- オンライン開催に対してトラブル等が発生した場合、当学会ではその責任を負いません。
- オンライン開催にあたり、進行を妨げる行為や違反行為があった場合には日本学校心理学会第 25 回富山大会への参加を辞退して頂きます。
- オンライン日本学校心理学会第 25 回富山大会参加にあたり、参加者に損害があっても当学会及び実行委員会は責任を負いません。
- 当学会では、原則として、オンライン発表の録画や録音を大会期間終了後に提供することはいたしません。
- 本ガイドラインを作成するにあたり、日本学校心理学会倫理綱領を参考にしました。